

平成28年度事務事業評価表 (一般用)

①事務事業名

事業コード081105

骨粗しょう症検診事業

担当部課

健康管理課

部課コード081100

TEL2991-1811

開始年度

年度

→

終了年度

年度

②事業の概要

事業の種類

☒自治事務☐法定受託事務☐法定受託＋附加

根拠法令

分野別計画・指針

高齢者福祉計画

健康増進法

関連・類似事業

総合計画の体系

章健康・福祉

節保健・医療

基本方針

生涯を通した健康づくりの推進

事業開始の背景

高齢女性における骨粗しょう症患者の増加等を受け、市では平成7年度から11年度にかけて所沢市骨粗しょう症対策事業に基づく骨密度測定を実施した。
平成12年度からは老人保健法に基づき骨粗しょう症検診として実施することとなり、平成20年度からは、健康増進法第十九条の二及び健康増進法施行規則第四条の二に基づく事業として、実施を継続している。

③事業の内容

目的 (どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)

早期に骨量減少者を発見するとともに、保健指導による改善と意識啓発を図ることで骨粗しょう症予防を推進する。

対象 (誰を、何を対象としているのか)

年度年齢が、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性の市民のうち、通院での検査や職場での検診機会がない方の想定人数(埼玉県算定方法による)

対象数

単位

平成26年度

13,828

人

平成27年度

13,446

人

事業の具体的な内容及び実施方法

[募集方法]

3月下旬に全戸配布した健康ガイドととも、市ホームページで周知及び募集(受診申込者には受診券を送付する。)

[内容]

前腕骨の骨のX線検査(DXA法)により骨密度を測定。市民医療センターに委託

[実施期間]

6月から10月

[一部負担金]

500円

[結果通知]

検診後、同日中に本人に結果を通知する。相談希望者には保健師が対応。

④経費

＜会計種別＞

一般会計

平成26年度(千円)

平成27年度(千円)

平成28年度(千円)

予算現額

7,001

7,284

5,943

決算(見込み含む)

4,969

4,165

(非常勤特別職員)(臨時的任用職員)

(0.00人)(0.45人)

(0.00人)(0.45人)

※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

正規職員人件費

0.90人

7,849

7,794

事業費合計

12,818

11,959

財源内訳

一般財源

10,745

10,308

2,027

国・県支出金

1,423

1,205

3,299

その他(受診者の自己負担金)

650

446

617

⑤実績

項目名

項目説明

単位

H26

H27

H28見込み

将来目標

活動実績

骨粗しょう症検診対象者

対象者数

人

13,828

13,446

16,177

16,600

骨粗しょう症検診受診者

受診者数

人

1,323

924

1,300

2,000

骨粗しょう症検診申込者

申込者数

人

1,651

1,053

1,518

2,400

⑥成果

項目名

項目説明

単位

H26

H27

H28目標値

将来目標

成果指標

対象者における受診率

受診率(受診者数÷対象者数×100)

%

目標値

15

12

8

15

実績

10

7

☒実績拡大図る☐実績縮小図る

目標達成状況

どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています

%

達成率

67

57

↑どちらかをチェックしてください

⑦改善点

(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)

・40、50、60、70歳の節度年齢をむかえる市民へ、年度当初に受診勧奨通知を送付した。
・健康ガイドが配布される3月中旬から4月30日までであった申し込み期間を、9月30日までに延長した。延長後は、電話による申し込みも可能とした。

(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析

50、60、70歳への受診勧奨通知方法ががきであった為、申し込み方法など必要最低限の事項しか記載できず、受診意欲を駆り立てることができなかった。

⑧評価

評価

☒継続☐終了

方向性の

事業実施方法(複数選択可)

☐拡大☐縮小☐改善☐現状維持☐その他

理由

検診対象者には働く世代や子育て世代も多いため、引き続き検診の内容や受診当日の流れ等を改善し、受診しやすい環境を構築する。

次年度予算

☐拡大☐縮小☒現状維持

理由

検診の実施回数や勧奨通知の送付対象者などを見直ししながら、更なる受診率の向上を目指す。

評価日

H28.8.19

評価者職氏名

健康管理課長 瀬能 幸則

⑨環境影響

有益な環境影響

有害な環境影響を及ぼす原因活動

文書の作成

規制を受ける環境法令等

緊急事態

無

無